

令和2年度 事業計画

先般、全国に発出されていた「緊急事態宣言」が全面解除され、政府は「感染防止」と「社会経済活動」を両立させる方向に舵を切りました。

解除された地域においては、休業要請を受けていた事業者は業界団体のガイドラインを参考に営業の再開を始めました。但し、3蜜（密閉・密集・密接）になり易い業態の事業者は休業を余儀なくされており、コロナ後の営業再開においても、顧客間の距離を保つなどの「新たなビジネスモデル」での営業活動をしなければならないと言われてしています。

商工会議所としても、3月、4月と二度にわたり、海老名市に対し「新型コロナウイルスに係る経済支援策等に関する緊急要望書」を提出しました。

このような状況下、自分たちが出来ることから行動し、会員相互の連携を図りつつ一致団結して、支部活動に取り組んで参りたいと思います。

現在、第1支部には215名の会員が在籍していますが、その多くの方が商売で苦境に立たされています。この先、感染症は周期的にやって来ると想定される今、今後も感染防止対策の為に、商売のやり方をこれまでとは異なる「新しい方法」に変えざるを得ないだろうと言われてしています。

その具体策を地域の問題点として捉えることも含め、下記4つの目標を掲げ事業展開して参ります。

- ① 3蜜（密閉・密集・密接）になり易い業種における具体的ビジネススタイルについて、地域の課題として捉え会員間で意見交換しながら考えていきます。
- ② 本年も支部及び会員のPRの場として、えびな商工フェア（現在、開催に向けて協議中）に参加をすると共に、会員親睦事業の参加目標を100名とし、支部事業の充実並びに会員増強を目指します。
- ③ 支部内の史跡である秋葉山古墳群、相模国分寺・国分尼寺跡地の整備活用について、引き続き検討して参ります。
- ④ 支部会員間の団結を図り、各事業所のより良い経営環境作りを目指すと共に、支部内各商店会とも密接に連携を図り、地元商工業の発展・会員企業の経済活動をより強力に支援すべく事業を展開して参ります。

令和2年度収支予算

自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月 31日

(収入の部)

(単位:円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較 増 減	摘 要
地域活性化支援事業費	400,500	408,900	△ 8,400	商工会議所補助金 基本助成金250,000 運営費補助150,500 (@700×215会員)
組織強化事業費	10,000	14,000	△ 4,000	会員増強報奨金
事業参加費	250,000	250,000	0	支部事業参加者負担金
総会会費	100,000	180,000	△ 80,000	通常総会懇親会参加者負担金
役員会費	180,000	150,000	30,000	役員会負担金
雑 収 入	120,000	120,000	0	えびな商工フェア売上 受祝儀、預金利息等
繰 越 金	578,213	612,643	△ 34,430	前年度より繰越
合 計	1,638,713	1,735,543	△ 96,830	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較 増 減	摘 要
事 業 費	750,000	750,000	0	会員親睦事業他
総 会 費	130,000	260,000	△ 130,000	通常総会開催費用
会 議 費	250,000	200,000	50,000	役員会
事 務 費	50,000	50,000	0	郵送代等
交 際 費	20,000	20,000	0	関連団体祝儀等
慶 弔 費	20,000	20,000	0	会員慶弔費
予 備 費	418,713	435,543	△ 16,830	
合 計	1,638,713	1,735,543	△ 96,830	